

厚別西まちづくりセンター

だより 第7号

厚別西まちづくりセンター 2007年7月発行
(厚別西2条3丁目8-31 ☎891-4555)

第7回まちづくり会議開催

6月23日(土)午前10時から厚別西会館で「第7回厚別西地区まちづくり会議」が開かれました。会議には、様々な地域活動に取り組む48団体の66名と、区役所からの9名、合わせて75名が参加。

初めに当会議の役員として新たに植松議長、大島副議長の就任を報告し承認を受け、新しい体制の下で今年度のまちづくり会議のスタートを切りました。

夏頃オープン予定)の説明がありました。



大勢の参加者でにぎわう会場

厚別区から

まず、厚別区まちづくり協議会を代表して(株)札幌副都心開発公社の川尻寿彦氏から同協議会における5つの部会の検討結果が報告され、各地区のまちづくり会議との連携を図った取組みへの抱負が述べられました。

次に、厚別区の平成19年度事業概要について、市民部の野田地域振興課長と土木部の斉藤維持管理課長から説明がありました。野田課長からは、元気なまちづくり支援事業について(厚別西地区では「三世代健康づくり交流事業」)、また、斉藤課長からは、区内の公園造成や道路整備、そして厚別西川のパークゴルフ場整備(来年の

防犯部会から

防犯・子ども安全対策検討部会からは、新年度の部会委員と笠嶋町連交通安全部長の部会長就任の報告、そして、今年度の取組み事項2点が提案され、それぞれ承認されました。

取組みの一つは、パソコンや携帯電話で防犯情報を取得できる「ほくとくん防犯メール」の紹介です。厚別西地区では、まちづくりセンターから防犯チョッキ協力者にFAXで緊急情報を発信していますが、「ほくとくん防犯メール」は道警のホーム

【裏面につづきます】

ページに登録することで、自分のパソコンや携帯電話で防犯情報を取得できるシステムです。素早く情報を得ることができるので、活用を呼びかけました。

もう一つは、小学生用「防犯クリアファイル」の作成です。地区内の3小学校の全児童に配布する計画で、来春の配布を目指し作成していきます。

防災部会から

新しくできた防災部会からは、部会委員の名簿と芳賀町連環境部長の部会長就任が報告され承認されました。その他に、平成18年度の防災に関する町内会アンケートの結果(8割の町内会が防災用資材を持っているが、防災訓練の実施は3割に止まっている)と、平成20年の秋に、当地区をメイン会場に厚別区の防災訓練が予定されていることが紹介されました。

また、今年度の取組みとしては、この秋に当まちづくり会議として災害図上訓練(DIG)を実施することが提案され了承されています。

活動団体発表

今回の活動団体報告は、福祉分野で活躍している2団体です。

まず、「介護予防センター厚別西東^{さいとう}」のスタッフ谷恵介さんから、設立2年目となる同センターの役割や「すこやか倶楽部」「認知症予防教室」といった介護予防活動の紹介、そして昨年1年間の振り返りと今後の活動への期待が報告されました。



熱心に説明する久郷センター長

次に、今年の10月に開設10周年を迎える「厚別西地区福祉のまち推進センター」です。久郷光徳センター長から、市内でも珍しい一戸建て「福まち」を活用して様々な活動が活発に行われている状況と、昨年7月から実施している「いききふれあいサロン」により来訪者が格段に増加していることが報告されました。

「いききふれあいサロン」は、毎週、火・水・木に開かれ、手芸、映画鑑賞、蕎麦打ちなど毎回工夫を凝らした行事を企画し、高齢者のふれあいの場として着実に浸透してきています。

立ち上がったばかりの組織で奮闘する好青年の谷さん、余裕を感じさせる大ベテランの久郷さん。年は離れていても共に福祉にかけ情熱を感じさせる団体発表ありがとうございました。

ところで、今年も夏祭りの季節がやってきました。今年の区民まつりは参院選の関係で雨天順延はありません。「天候に左右されるのが屋外行事の宿命」とは言うものの、晴天続きの今年の7月。27・28日もぜひ晴れて欲しいものです。(北原)

*この「たより」は、各町内会のご協力により回覧していただいております。